

元んしんぼんり



ポインセチア

今	移行上皮癌	————— (1)	声 (会員の先生方から)	————— (4)
回	検査情報 (亜鉛)	————— (2)	メ	モ (施設内勉強会) ————— (4)
の	検査 Q & A (ワーファリン療法の注意点)	————— (2)	編集後記	————— (4)
紙	センター紹介 (細菌検査・結果報告の流れ)	————— (3)	中綴じ (-病態へのアプローチ)	
面	ひろば (携帯電話の豆知識【未来型携帯電話】)	————— (3)		

移行上皮癌

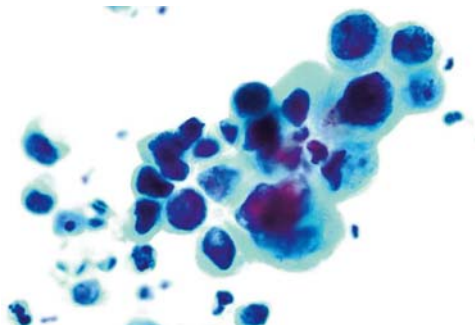
Transitional cell carcinoma

尿路系悪性腫瘍のうち、最も頻度の高い疾患が移行上皮癌です。腎盂・腎杯から尿管、膀胱、尿道の一部を覆う移行上皮 (尿路上皮: Urothelial cellとも言う) が腫瘍化したもので、男女比3:1~4:1と男性に多く、中高年以降、60~80歳代に好発します。リスク因子として、アニリン色素やベンチジン、ナフチルアミンなどの化学物質の曝露、喫煙、抗癌剤などが知られています。初発症状は血尿や排尿障害で、細胞診検査はもとより、尿沈渣検査において見つかることもあります。

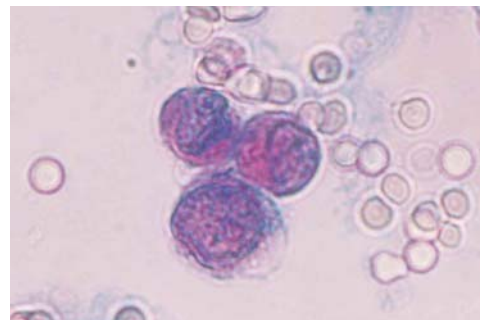
細胞異型は、低異型度 (Low grade) ~高異型度 (High grade) のものまで様々あり、悪性度と相関があります。一般に、低異型度の腫瘍では、異型性・多形性の軽い腫瘍細胞が結合性の強い集塊状に見られ、高異型度の腫瘍では、核が大型で核小体の目立つ多形性の強い腫瘍細胞が孤立散在性に見られます。

また、発育形態の違いによって浸潤・転移・再発・多発などの生物学的態度が異なっており、発育様式は、乳頭状 (非浸潤/浸潤) 型、非乳頭状 (非浸潤/浸潤) 型、潰瘍状・浸潤型、内反型に分けられます。そのうち、約2/3を占める乳頭状腫瘍は、経尿道的腫瘍切除術 (trans-urethral resection: TUR) で比較的簡単に腫瘍を切除することができ、予後も良い方ですが、頻回再発・多発する傾向にあります。治療には、腫瘍の性質により、前述のTURの他、膀胱全摘出術、BCGや抗癌剤の膀胱注入療法などが選択されます。

尿路腫瘍では、無症候性で一時的な肉眼的血尿をきたすことが多いので、原因不明の血尿がある場合、特に40歳以上の症例では悪性腫瘍の可能性を念頭におき、尿細胞診や膀胱鏡などの泌尿器科的検査を行ってフォローアップすることが重要です。



尿細胞診 (パパニコロウ染色)



尿沈渣 (ステルンハイマー染色)



検査情報 亜鉛 (Zn)

味覚・嗅覚の低下・・・食欲不振・・・
元気がない・・・免疫力低下・・・
神経精神症状・・・皮膚病・・・

◎その症状、亜鉛不足ではありませんか!? 亜鉛欠乏症にご注意!

〈亜鉛のプロフィール〉

亜鉛は、ALP、LDHなど多数の酵素の構成要素として核酸代謝に関与している必須微量金属のひとつであり、蛋白質合成・代謝などの生命維持に関係しています。全身のあらゆる組織内に分布しており、様々な臓器・器官に影響を及ぼします。

【摂取】 食事により摂取されます。

【輸送】 血液中では主にアルブミンに結合し、各臓器に移行します。

【吸収】 主に十二指腸・空腸、一部は回腸で吸収されます。

【排泄】 主に糞便、一部は尿や汗に排泄されます。

〈亜鉛のデータで何がわかるの?〉

臨床的に欠乏症が問題となります。代表的な亜鉛欠乏症には以下のようなものがあります。

味覚異常、嗅覚異常、舌痛、食欲不振、爪の異常、免疫機能低下
成長発育障害、創傷治癒障害、小児難治性下痢症、腸性肢端皮膚炎
精子数減少、精力減退、肝硬変症、糖尿病

〈こんな時に検査しましょう〉

- ・ 亜鉛欠乏症の診断、治療効果の判定
- ・ 小児の腸性肢端皮膚炎の診断、治療効果の判定
- ・ 長期の経静脈高カロリー栄養療法実施時の亜鉛欠乏状態の把握

亜鉛欠乏症の予防として、無理なダイエットや偏食をしないこと、亜鉛を多く含む食品を食べることなどがあげられます。亜鉛は魚介類（牡蠣・からすみ・するめ）、肉類（レバー）、種実豆類（ごま・カシューナッツ・そら豆）、チーズにたくさん含まれます。食事にうまく取り入れ、亜鉛不足にならないよう心掛けたいものです。体内の亜鉛が欠乏すると、様々な症状が引き起こされます。亜鉛欠乏症が疑われる場合にはぜひ『亜鉛』の検査をおすすめします。

参考文献：臨床検査項辞典（医歯薬出版 2003年版）
亜鉛欠乏症リーフレット（シノテスト）

保険点数：実施料 150点
判断料 144点（生化I）
検査材料：血清 1.0ml
所要日数：4～6日

検査Q&A

Q：ワーファリン療法の注意点は？

A：ワーファリンはビタミンK類似のクマリン誘導体で、ビタミンKに拮抗することで、肝臓において凝固因子が作られるのを抑えて血液を固まりにくくします。そのためビタミンKを多く含む食品や薬剤と一緒に摂取すると、ワーファリンの効き目が悪くなってしまいます。

ビタミンKを多く含む食材としては、代表的なものとして納豆やクロレラ、青汁等があります。逆に、抗生物質や風邪薬、痛み止めの薬（アスピリン等）と一緒に飲むと作用を強めてしまう場合がありますのでご注意下さい。



血液・一般検査室 藤永 雄介



センターご紹介

時間がかかる細菌検査、最短報告をめざして!!

細菌検査室では塗抹検査、培養・同定検査、及び感受性検査を実施しています。今回は、当センターに於ける一般細菌の検体受付から結果報告までの流れについてご紹介します。

お預かり当日

受付後、培養を開始します。検体の材料、目的菌の指示等によって、適切な培地を選択し、至適環境で培養を行っています。
(例えば、サルモネラ・SS寒天培地、キャンピロバクター・キャンピロバクター培地、淋菌・ニューヨークシティ培地など)

翌日(2日目)

前日培養した培地の観察と、塗抹標本の鏡検を行います。推定起因菌発育の場合、同定検査、感受性検査に進みます。塗抹検査のみの依頼であれば、この時点で最終報告書をユーザー様へお返しします。

検査のポイント

- ・お問い合わせがあれば、「現在のところ〇〇です。」等の中間報告をしています。
- ・A群溶血連鎖球菌は、検出次第FAXで報告します。
- ・無菌材料(血液、髄液、胸腹水、関節液等)から菌が検出された場合は、塗抹、菌名、感受性の結果が出次第随時、中間報告をFAXします。

翌々日(3日目)

前々日に培養した培地の観察を再度行います。二日目以降に起因菌と推定される菌の発育が見られれば、前述と同様に同定検査、感受性検査に進みます。

前日判定した菌名と感受性の結果のチェックを行い、菌名と感受性の結果が揃ったものは、最終報告書をユーザー様へお届けします。但し感受性検査の再検、耐性菌の確認検査等の必要があれば、それらの検査に進み、この場合の報告は翌日以降になります。

検査のポイント

- ・血液培養は菌が検出されない場合、一週間培養を継続します。
- ・至急TEL/FAXの指示がある分は最終報告をTEL/FAXで報告します。
- ・便培養は腸管病原菌陽性の場合、全てFAXで報告します。
- ・耐性菌が検出された場合は、報告書にコメントを付けて報告します。



細菌検査
松本 綾

細菌検査は、時間のかかる検査と言われますが、一日も早く、また正確な検査結果をユーザー様にお返しできるよう、職員みんなで工夫しています。尚、検出される菌種によっては上記のような報告が出来ない場合もありますので、ご了承下さい。

ひろば

携帯電話の豆知識【未来型携帯電話】

本年9月30日より千葉市・幕張メッセで開催されたITエレクトロニクスの展示会「CEATEC JAPAN 2008」では、携帯電話のディスプレイ部とテンキー部を分割できる「セパレートケータイ」と、プロジェクター機能を搭載した「プロジェクターケータイ」が参考出展された。このほか、日〇自動車とシ〇ープの共同開発による「インテリジェンスキー搭載ケータイ」のデモも行われ、来場者の注目を集めていた。

「セパレートケータイ」の試作機として出展されていたのは、ディスプレイ部とテンキー部をマグネットで接続するもので、折りたたみ式の携帯電話が開いているような形に近い。ディスプレイ部とテンキー部を分離すると、Bluetooth(無線通信)によって通信する仕組みになっている。ディスプレイ部がアームバンド状になった模型や、テンキー部を映像やゲームのコントローラーとして使うことを想定した模型なども展示され、携帯電話を2つに分離することで使い方の自由度をアピールしている。

「プロジェクターケータイ」は、プロジェクター機能を搭載した携帯電話。デモは、超小型プロジェクターを内蔵した試作機で、解像度は480×320ドット、ビジネスでのプレゼンテーションなどに利用できる。

「インテリジェントキー搭載ケータイ」は、双方向のワイヤレス技術により、キーを携帯するだけでドアの施錠・解錠およびエンジンの始動・停止ができる。この機能を携帯電話に搭載したのは、ド〇モによると世界初とのこと。

これらは各企業の新しい提案であり、製品として市場に出るかどうかわかりませんが、もはやこれらは携帯電話ではなく超小型PCと言っても過言ではありません。

皆さんは、これ以上どんな機能を望むのでしょうか?



電算課長 古川 資啓

声



昭和63年に南区三宅で開業してより、患者さんの血液等の検査はすべて、医師会検査センターにお願いしています。

数年前より医師会で発行されている「えんしんぶんり」の声の欄で会員の方々が検査センターに感謝の文章をよせておられますが、私も感謝の気持ちで一杯です。検査材料の血液等を集められる担当の方の親切、検査結果報告の迅速、正確、懇切さには感激し感謝しているのです。とくに「えんしんぶんり」に掲載されている新しい検査や特殊検査等の解説は、学生時代や医局員時代には現在のような進歩した詳しい検査法などなく、検査知識の乏しい私にとって、この上なく貴重な勉強の場でもあります。

今年の5月、7月の「えんしんぶんり」に掲載されていた『-病態へのアプローチ- 免疫電気泳動』の記事で血清M蛋白のことを学び、丁度その頃診ていた患者さんの診断に役立たせることができ、大助かりいたしました。このときM蛋白の良性悪性の鑑別まで、私を指導して下さいました検査技師の方に感謝した次第です。

検査センターは、私たちの診療がより立派にできるために、私たち医師会会員自身で設立されたものです。検査室職員の方々の優れた技術と医療に対する深い愛情とで、立派に成果をあげられています。私たち会員がもっともっと利用し活用されることを願っております。

南区和田1丁目4-18
佐伯医院 院長 佐伯 清美

メモ

施設内勉強会 臨床検査技師・営業担当者向(参加要予約)

「症例検討」	11月27日(木)	16:00	於)カンファレンス室
「症例検討」	12月25日(木)	16:00	於)カンファレンス室

会 議

第77回接遇委員会	11月12日(水)	13:00	於)第一会議室
第23回安全衛生委員会	11月20日(木)	13:30	於)第一会議室
第32回臨床検査センター経営効率化委員会	11月26日(水)	11:00	於)第二会議室
第35回臨床検査センター利用促進会議	12月3日(水)	11:00	於)7F事務局

編集後記 プロ野球は今シーズンの日程を終え、地元ソフトバンクホークスは予想外の結果になりました。14年間指揮を執った王監督は日本一にも輝き、福岡も大きな元気をもらいました。来季は秋山新監督へバトンタッチですが、また強いホークスを見せてほしいです。



表紙のポインセチアについて・・・葉ボタンやシクラメンと並んで、鮮やかな赤が映える年末の花として有名です。シクラメンが繊細で弱々しく、葉ボタンがちよっと野性的なのに対し、ポインセチアは燃える火のような紅い朱色の鮮やかさは迫力満点で、「私の心は燃えている」という花言葉もうなずけます。大きな赤い花びらのように見えるのは、花でも葉でもなく、つぼみを含む苞(ほう)という部分です。6mmほどの大きさの花は、この苞に保護されるように数十個固まってついているため、ほとんど目立ちません。メキシコが原産で、日本へは明治中期にやってきました。ポインセチアというのは、発見者の名前にちなんでいます。別名の「猩猩木(しょうじょうぼく)」は、紅い苞を顔に見立てて猩猩(酒が好きでいつも赤い顔をしている猿のような想像上の動物)に例えたものです。最近では、ミニサイズのものも出回っているので、簡単にクリスマス気分を演出することができます。

原産地：メキシコ 花言葉：私の心は燃えている、祝福する 開花時期：11～3月
最盛期：12月 花色：赤、白、ピンク、黄など 花持ち：5～7日程度

編集委員 大塚英樹 諫山 修 椎葉 満 井原慎治 林 隆三 西尾美紀子

〒814-0001 福岡市早良区百道浜一丁目6番9号

福岡市医師会臨床検査センター TEL(092-852-1506) FAX(092-852-1510)
<http://www.city.fukuoka.med.or.jp/kensa/kensa.html> E-mail: fma@city.fukuoka.med.or.jp